

25 journal

society&business Tokyo25 journal

執筆協力 編集室システムU okamura.nobuyoshi@gmail.com

青梅初のクラフトビール誕生 武藤治作酒店 製造に乗り出す



地域活性化への思いも語る武藤さん

青梅初のクラフトビール誕生を応援する「VEPAR(ベイパール)」を応援する会が4月27日、S&Dたまぐーセンターで開催された。市民ら130人が青梅で初めて仕込まれたビールを味わった。

製造に乗り出したのは「武藤治作酒店(青梅市木野下)」。店主の武藤一由さんは6年前に青梅駅近くの商店街にクラフトビールバー「青梅麦酒」を開店。奥多摩町の「VERTERE(バテレ)」や福生市の「石川酒造」などのクラフトビール

地域活性化に新たな特産



応援する会には130人が集まり、船出を祝福した

らった。新生「VEPAR」は500ミリリットルのペットボトル入りで5月中旬から売り出す。年間生産量は7000リットルを見込む。武藤さんは「納得したビールをつくり、皆さんに喜んでもらいたい」と胸を膨らませている。

福生七夕まつり実行委員会は現在、「榎屋グループ Presents 織姫コンテスト」の出場者を募集している。同まつりは今年で74回目を数える。

7月19日から21日まで開催される同まつりの「織姫コンテスト」

「織姫コンテスト」出場者を募集

第74回福生七夕まつりを飾る



昨年の織姫コンテスト入賞者の皆さんは19回目。織姫に選ばれりと開催中の七夕まつりのセレモニーに出席するほか、福生のPR大使として1年間活動する。

審査は公開で行われ、1分間程度、自由に自己PRを

賞品は「ディズニー1dayパスポート付オフィシャルホテル1泊(ペア)」など

ファイナルホテル1泊(ペア) + 榎うちくら呉服店提供浴衣一式が、特別賞には「HIS旅行券2万5000円分」パナソニック イオン美顔器が贈られる。

出場資格は小学生以上の女性で、東京都在住、在学、在勤者(自薦・他薦不問)。応募は5月31日まで。

コンテスト開催日時は7月20日15時から。応募者多数の場合は書類選考がある。申し込みは福生七夕まつりウェブサイトから。

「フォレスト・イン昭和三和館」(昭島市拝島町) 写真IIが来年1月31日で閉館する。「営業終了のお知らせ」としてホテルホームページで発表した。

「フォレスト・イン昭和三和館」 来年1月閉館 西多摩から団体、個人で多くの利用



昭和三和館は、アーバンリゾート昭和三和の森が運営、1998年11月に開業した。10階建ての施設には、客室98室、宴会場、結婚式場、和食、洋食、中華のレストラン、ラウンジ、大浴場などがあり、「人々が集い、語り、喜びを分かち合う交流の館」をモットーに、地域住民をはじめ地方、海外からの利用者も多かった。

西多摩からも式典や宴会、会議、同窓会などで団体、個人に利用されてきた。営業終了の理由については明らかにしていないが、宿泊は閉館当日のチェックアウトまで利用でき、レストランなども最終日まで営業する。結婚式は秋ごろまで利用できるという。

西多摩では式典や会議、宴会に対応できる施設として2021年まで営業した青梅スイートプラム、現在は介護付有料老人ホームとなっているホテル福生

国際会館、羽村市福祉会館などがあつた。いずれも経済環境や生活スタイルの変化などにより営業が低迷し、姿を消したが、要員の1つに昭和三和館の開業により利用者が流れたことがある。

昭和三和館の閉館は、西多摩地域の団体、グループなどが式典や会議、宴会などを行う場合、それなりの影響がある。立川駅周辺のホテルが代替施設となるが、距離的に近く、交通渋滞もなく、駐車場の心配が無かつたという点で、昭和三和館の使い勝手の良さはない。

ホテル並みの料理、接客サービスが提供できるケータリング業者の活躍が当面の間、期待される。

見つかる! 多摩のイイ品 たまてばこ TAMATEBAKO

石川酒造がはじめた新しいお店です

多摩の特産品勢ぞろい 採れたて野菜や冷凍惣菜 イートインコーナーでコーヒーをどうぞ!

プレゼント、お土産用の包装承ります! 気軽にお立ち寄り。

JR青梅線・西武拝島線 拝島駅下車 南口より徒歩2分
営業時間: 11時~20時 / 定休日 毎週水曜日
TEL: 042-519-5242